

# “売れるものづくり”を支援

# 熊本県産業技術センター



## 熊本県産業技術センター 坂井滋 所長

熊本県産業技術センターは2014年に10周年を迎える。設立当初は図案、機械、染色の3部門で構成。その後、木工、窯業、繊維の3部門を設置した。それぞれの時代に地場産業振興のための必要な技術支援を行ってきた。現在では食品、機械金属、化学などを重点とする組織体制に変更に伴い、材料、電子情報、微生物などの機能を強化している。

明治維新による熊本の近代工業は、豊富な水やコメ、イモを原料としたアルコール発酵関連産業などから発展した。国の重要産業であった生糸生産では西日本有数の地位となっていた。大正から昭和初期にかけては電気

化学工業が発展する中で、八代市など県南地域には日本有数の大企業が集積。戦後は農機具、造船、2輪車など輸送用機器産業が発展。その後、半導体関連産業が集積し、シリコンアイランド九州の中心核を担った。その半導体技術を生かせる有機薄膜関連の研究開発や企業誘致が続き、現在では植物を資源とする時代に強みが発揮できている。

産業技術センターが支援する技術内容は変化している。かつては水田耕作システムを生かした産物であり、生物資源を原料とする産物。これら産業では、完全なま味や機能成分を訴求する食品として付加価値を上げていくと同時に、保存性を重視した商品化が重要となるだろう。

現在の日本は深刻なエネルギー問題に直面している。エネルギーを自給し、食品輸出を増やしていくことで国力を維持する必要がある。そのような分野で太陽と水と空気を利用した大きな可能性を持つ地域。太陽エネルギーを活用した植物を資源とする時代に強みが発揮できる。

産業技術センターが支援する技術内容は変化している。かつては水田耕作システムを生かした産物であり、生物資源を原料とする産物。これら産業では、完全なま味や機能成分を訴求する食品として付加価値を上げていくと同時に、保存性を重視した商品化が重要となるだろう。



特産品を原料にしたふりかけ



熊本県産業技術センター

熊本県産業技術センターは2014年に10周年を迎える。設立当初は図案、機械、染色の3部門で構成。その後、木工、窯業、繊維の3部門を設置した。それぞれの時代に地場産業振興のための必要な技術支援を行ってきた。現在では食品、機械金属、化学などを重点とする組織体制に変更に伴い、材料、電子情報、微生物などの機能を強化している。

現在の日本は深刻なエネルギー問題に直面している。エネルギーを自給し、食品輸出を増やしていくことで国力を維持する必要がある。そのような分野で太陽と水と空気を利用した大きな可能性を持つ地域。太陽エネルギーを活用した植物を資源とする時代に強みが発揮できる。

産業技術センターが支援する技術内容は変化している。かつては水田耕作システムを生かした産物であり、生物資源を原料とする産物。これら産業では、完全なま味や機能成分を訴求する食品として付加価値を上げていくと同時に、保存性を重視した商品化が重要となるだろう。

データの開発について支援を行った。産業技術センターの施設には企業一歩に合わせた工夫が随所にある。受託研究を行う企業に対しては、機器や設備の試験や実験のサポートができる個室を、サイエンスコワーキングスペースとして整備。また依頼試験に伴うJIS規格に準じた高精度な測定装置も紹介しており、発表会などのイベント開催も可能だ。JIS規格関連などの専門図書も豊富にある。

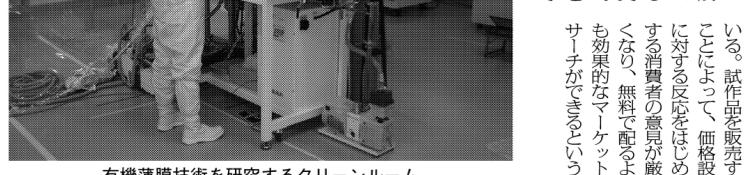
## 有機薄膜を高度化 次世代産業創出へ

11年、熊本県は20年までの産業振興計画「熊本県産業振興ビジョン2020」をスタート。その中でセンターの機能強化が掲げられた。市場開拓や販路開拓を含め、果たすべき役割は大きくなっていく。

県の産業で重要な地位を占めるのが半導体や自動車の関連産業。半導体では、製造や評価にかかわる装置の関連産業が集積している。県は半導体や自動車に続く次世代リーディング産業として、太陽電池や照明などへの利用が見込まれる有機薄膜に注目を集めている。

熊本県には、食品関連産業の振興による県南地域活性化を目的とした「くまもと県南フードバレー構想」がある。13年には自治体や農産、関連業者で構成する推進体制を構築。八代市、水俣市、人吉市など県南部の自治体は構想に基づいた事業に乗り出す。構想では食品産業への新規参入支援を含む地場産業振興だけでなく、食品・バイオ関連の企業誘致や海外市場展開を目指している。

熊本県には、食品関連産業の振興による県南地域活性化を目的とした「くまもと県南フードバレー構想」がある。13年には自治体や農産、関連業者で構成する推進体制を構築。八代市、水俣市、人吉市など県南部の自治体は構想に基づいた事業に乗り出す。構想では食品産業への新規参入支援を含む地場産業振興だけでなく、食品・バイオ関連の企業誘致や海外市場展開を目指している。



有機薄膜技術を研究するクリーンルーム

## フードバレー構想 食品加工技術で 後押し

熊本県には、食品関連産業の振興による県南地域活性化を目的とした「くまもと県南フードバレー構想」がある。13年には自治体や農産、関連業者で構成する推進体制を構築。八代市、水俣市、人吉市など県南部の自治体は構想に基づいた事業に乗り出す。構想では食品産業への新規参入支援を含む地場産業振興だけでなく、食品・バイオ関連の企業誘致や海外市場展開を目指している。

2013年度 熊本県  
**工業大賞 受賞!**  
保湿度、想像以上。  
爽水シリーズ  
熊本の植物由来の化粧品。

お問い合わせ 9:00~20:00(土、日、祝日は17:00まで) ホームページ さくすい 営業課  
0120-199-845 http://www.libatape.jp/  
ワリバテープ製薬株式会社 〒861-0136 熊本市北区植木町若野45

先端産業と共にあゆむ  
**KUMABOの技術**  
Sharing our technology  
With clients in cutting-edge industries

**熊本防錆工業 株式会社**  
代表取締役 社長 前田 真弘

熊本市東区長嶺西一丁目4番15号(熊本総合鉄工団地内)  
TEL(096)382-1311 FAX(096)383-7735

営業種目 ■ICリッドフレーム鉄メッキ ■外装ハンダメッキ・鉛フリーメッキ  
■マスキング・リッド加工

あかね akane Granola  
カラダの中からキレイもスツキリも  
いつでも、いつでも健康でキレイでいたい  
そんなあなたに「あかねグラノラ」

PRECCEED  
http://www.precceed.co.jp  
株式会社プレシード  
〒861-3103  
熊本県上益城郡高島町井井 250-9  
TEL(フリーダイヤル):0800-888-8114

九州・熊本から世界へ!  
~OGICの表面処理技術が材料の限界を変えます~  
◎2014年アーク工場完成 (パワー半導体用セラミック基板表面処理)

■精密電鍮(MEMSレベル)  
■Waferへの無電解ニッケルめっき  
■オードット処理(静電気帯電防止処理)  
■ニポリン処理(弾動性に優れた複合めっき)  
■ウェルマイト処理(耐クラック アルマイト)  
■オゾン処理(真空装置用特殊表面処理)  
■ParD処理(特殊セラミック用表面処理)等、多彩な表面処理が出来ます。

OGIC 株式会社  
ガジックテクノロジーズ  
TEL096-352-4450 FAX096-352-0807  
合志事業所  
〒861-1116 熊本県合志市植原1-27 センテナリパーク  
TEL096-292-6177 FAX096-292-6178

おかげ様で創業80周年! 確かな技術で邁進します!  
**株式会社 熊防メタル**  
KUMABOU METAL CO.,LTD.  
詳細はHPへ  
http://www.kb-m.co.jp

〔熊防メタルのオリジナル表面処理〕

**1.7倍硬度up!!** イーマイトシリーズ

高機能アルマイト処理

- コスモコート(導電性アルマイト)  
BS-ET処理で帯電を抑え、コスモコートで除電すれば静電気破壊防止効果は、さらに高まります。この2法の組み合わせの処理をコスモET処理としてご提案いたします。
- ネオブラック(無電解ニッケル黒)  
ROHS対応の鉛を含まない黒色無電解ニッケルめっき耐紫外線性、耐久性に優れています。
- KBM処理(薄膜コーティング)  
Fコーティングは、PTFEを主成分とする艶消し黒色のフッ素コーティングです。撥水性はもちろん、シンナーなどの溶剤に対しても高い接触角を得ることができます。
- その他のオリジナル処理  
スーパーアルマイト、アルマイト処理、イーライト(硬質カラーアルマイト)

お問い合わせ  
〒861-8037 熊本市東区長嶺西1-4-15 熊本総合鉄工団地  
TEL096-382-1302 FAX096-382-0352  
E-mail: yamaeda@kb-m.co.jp

醸造で培った技術と経験を活かし未来を拓く。  
**酵母・乳酸菌培養装置**

【仕様】  
・加熱冷却用ジャケット  
・攪拌機  
・エアスパージャー  
・エアフローメーター  
・エアフィルター  
・側面・上面覗き窓  
・菌接種スリット  
・排気ノズル  
・薬液注入ノズル  
・液出入スリット  
・温度制御機器  
・PH制御機器  
・制御盤  
・液送ポンプ  
・エアブロー  
・現地配管及び配線

東洋テクノ株式会社  
営業本部・工場 〒869-3472 熊本県宇城市不知火町松合1999-2  
TEL:0964(42)2211 FAX:0964(42)2213  
http://www.matsuai.co.jp/techno/ E-mail:techno@matsuai.co.jp

自然と健康を  
求めて。健康、原料、環境、おいしさ

4年連続くまもと物産フェア人気投票第1位  
創業10年 発足以来31年間熊本県有機農業研究協議会会員企業  
Eゴ社会からEゴ社会へ 16年間の自然を守る活動に誇りを持っています  
**松合食品株式会社**  
本社 熊本県宇城市不知火町松合188 TEL0964-42-2212 FAX0964-42-2213  
http://www.matsuai.co.jp/

次世代型 施設内サポート パーソナルモビリティ  
**F-CITEK STAVI**  
スタビイ

- 電動車椅子と同規格
- 近未来的デザイン
- オート座席昇降
- 自動衝突防止(オプション)
- スマホ遠隔操作(オプション)

昇降 スタビイ 検索 レンタルOK! 販売代理店も募集中  
STAVI製品情報: 株式会社サンワハイテック(平日8:30~17:00)  
0968-38-6188  
レンタルお問合せ先: オリックス・レンタック株式会社様と提携しております  
03-6435-3169(平日9:00~17:20)